

令和5年度シラバス

科目名	単位数	学年	必修・選択	対象学科
選択 A (設備応用)	2 単位	3	選択	設備工業科

1 科目の目標

施工管理に関する基礎的な知識や理論を習得させ、建築及び設備全般について学習する

2 教科書

空気調和設備 衛生・防災設備 (文部科学省)

3 科目全体の評価の観点と趣旨

関心・意欲・態度	施工管理に関する諸問題について関心を持ち、また、意欲的に取り組み、創造的・実践的な態度を身につけている。	出席状況、学習態度 (教科書ノート) 提出物
思考・判断	施工管理に関する諸問題の解決を目指して自ら思考を深め、創意工夫する能力を身につけている。	ペーパーテスト (計算力、思考力)
技術・表現	施工管理に関する技術を身につけ、実際の仕事を合理的に計画し、適切に処理するとともに、その成果を的確に表現できる。	ペーパーテスト (表現力、思考力)
知識・理解	社会における施工管理の意義や役割を理解し、それに関する基礎的な知識を身につけている。	課題発表における表現力や文章力

4 評価の方法

各教科の評価は1, 2学期が100点法(素点)、3学期が5段階評価で出される。評価の規準としては、定期考査(中間考査・期末考査)、臨時考査(小テスト等)、提出物(ノート、課題プリント等)、日々の授業態度や出席状況をみます。

定期テスト60%	出席20%	態度・提出物20%
----------	-------	-----------

評価記載方法

- ・100点法
- ・5段階評価

評価内容	100点法	5段階評価
特に高い程度	100-80	5
上と中の中間	79-65	4
ほぼ達成	64-50	3
中と下の中間	49-35	2
特に不十分	34-0	1

5. 年間指導計画表

学期	月	時間	学習内容	学習目標	評価方法
1 学期	4 5 6 7	26	空気調和設備 第6章 空気調和設備の保守管理 第7章 電気設備工事	・空気調和設備の保守管理や電気設備に関する諸課題について関心を持ち、また、意欲的に取り組み創造的・実践的な態度を身に付ける。	・定期考査 ・単元テスト ・行動観察
1学期の評価方法				定期考査、勤怠状況で総合的に評価する。	
2 学期	9	8	衛生防災設備 第6章 第1節 機器据付工事	・衛生設備の機器据付工事に関する諸課題の解決を目指し自ら思考を深め、創意工夫する能力を身に付ける。	・定期考査 ・単元テスト ・行動観察
	10 11	16	衛生防災設備 第6章 第2節 衛生器具工事 第1工程	・衛生器具工事の工程に関する技術を身に付け、実際の仕事を合理的に計画し、適切に処理するとともに、その成果を的確に表現できる。	
	12	8	衛生防災設備 第6章 第2節 衛生器具工事 第2 衛生器具取付け	・衛生器具取付けに関する施工方法や諸課題の解決を目指し自ら思考を深め、創意工夫する能力を身に付ける。	
2学期の評価方法				定期考査、勤怠状況で総合的に評価する。	
3 学期	1 2	12	第6章 第2節 衛生器具工事 第3 配管工事 第4 保冷・保温工事	・衛生器具工事の施工分野である配管工事、保温工事の目的や意義について理解し、設計図及び施工図を基に課題解決に向け、意欲的に取り組む態度を養う。	・定期考査 ・単元テスト ・行動観察
3学期の評価方法				定期考査、勤怠状況で総合的に評価する。	